



大原 広巳 議員

避難勧告が遅くないか

町長

今後検討していく



改めて危険箇所の確認を（阿弥陀川）

【大原】台風24号が通過中、淀江以東の山陰道が13時30分通行止となったが、避難勧告が出たのは16時30分。

避難指示がその1時間後に出したことを考えれば、もっと早く勧告を出すべきではないか。

【町長】土砂災害危険度レベル2になったので出した。むやみに早く出すのはどうか。今後検討していく。

【大原】避難勧告の前でも、広報やパトロールなど、消防団の活動はできないか。

【町長】適切に要請し

て、活動してもらおう。

【大原】県の防災官のような、防災の専門職員が必要ではないか。

【町長】日ごろの備えを強化する意味でも、今後必要になる。

【大原】各地区に3名程度、満遍なく防災士が必要である。助成をしてでも、県の試験受講者を増やして欲しい。

【町長】前向きに検討していく。

【大原】24時間対応のAEDを、中山間地区にも拡大できないか。

【町長】今のところ、増やす計画はない。

新駅舎の計画は

町長

町民の意見を聞く

【大原】大山口駅舎の新築計画のスケジュールは。

【町長】今議会に設計業務委託費の予算を計上している。

3月議会には管理業務委託費、工事請負費およびJR負担金を繰越前提で予算計上とする予定である。

駅舎撤去が遅れるため、10月末完了の予定となっている。

【大原】駅舎待合室とトイレ以外に必要な施設は盛り込めないか。

【町長】今後、説明会などで話を聞き、必要があれば併設していく考えである。

待合室以外の部分は、そこまで急いだ議論は必要ないと思う。

【大原】大山口列車空

襲の資料展示室が併設できないか。

【教育長】展示室は難しいかもしれないが、恒久平和のため、空襲を語り継ぐことは大切

である。

内壁の一部を利用して、展示解説をする方法もあると考えている。



みんなで作り上げたい駅舎